

『青春の友』

埼玉県 村田陽子 (55)

東日本大震災の数日後、被害を心配して一通の手紙が届きました。

小学生のころ、雑誌で知り合い、40年以上も文通を続けていた友人からでした。

一度も会うこともなく、最近では年賀状だけのやりとりとなっていたのに、肉筆での心あたたまる手紙に、元気づけられました。

40年の文通は、無駄じゃなかった、離れていても友人だと、感激です。

素敵なお手紙、そして まごころ にありがとう、と伝えたいです！！